

ながい 市議会だより

飛躍する年になりますように



だんご下げ
(豊田地区)

わくわく学習会
(西根地区)



もくじ

10月臨時会、12月定例会の概要	2
一般質問	3
予算特別委員会総括質疑	8
行政視察報告	9
3月定例会日程	10



ヤハハエロ
(十日町地区)



年頭に寄せて

議長 浅野敏明



市民の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

未だコロナ禍の収束がみえませんが、昨年後半からは3年ぶりに行動制限がなくなったこともあり、各イベント等が再開されました。今年も感染対策と社会経済活動とのバランスをとった対応が必要となります。

公立置賜長井病院が今年1月にグランドオープンし、遊びと学びの交流施設「くるんと」は8月にオープン予定です。大型建設事業が続きましたが、市議会としましては、健全な財政と持続可能な市政運営に注視していくとともに、山積する地域課題の解決を図っていく所存であります。

今年は皆様にとって飛躍の年になりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。

10月臨時会

10月24日に臨時会を開催し、財産の取得と一般会計補正予算および下水道事業会計補正予算の3議案について審議を行いました。その結果、3議案は原案通り可決されました。

議案

財産の取得について

2700万円

長井市消防団の消防ポンプ自動車1台を購入するものです。

主な補正予算

ながいコイン配布事業

1億1500万円

マイナンバーカード取得者に一人当たり5千円のながいコインを配布し、マイナンバーカードの普及を図るものです。

子育て世帯等臨時特別支援事業

1億4321万円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、低所得世帯等に対し1世帯5万円の現金を給付するものです。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

3702万円

オミクロン株対応ワクチン接種に必要な経費および接種体制の確保等に必要な経費を増額補正するものです。

灯油購入助成事業

730万円

低所得者等の冬期間の負担を軽減するため、1世帯1万円を助成するものです。

運送事業者等原油価格高騰支援給付事業

270万円

燃料価格高騰の影響を受けている運送業者等を支援し、事業者の継続、市民サービスの低下を回避するため支給するものです。

12月定例会

令和4年12月定例会を11月24日から12月13日までの19日間の日程で開催し、一般議案10件、補正予算8件について審議を行いました。その結果、追加提案された議案（一般議案2件、補正予算5件）を含むすべての議案は原案のとおり可決されました。

なお、一般質問には10名の議員、予算総括質疑には2名の委員が質問に立ち、当局の考えをいただきました。

議案

職員の定年を65歳までに延長

職員の定年を65歳までに延長する条例と関連条例の改正を行うものです。

人事院勧告による期末手当水準の引き上げ等の条例改正

人事院勧告による特別職・

一般職の期末手当を引き上げる改正を行うものです。

主な補正予算

庁舎等維持管理経費

4900万円

暖房・消雪の電力需要増加と電気代値上がりへ対応するものです。

遊びと学びの交流施設

2111万円

遊びと学びの交流施設「くるんと」内に、新型コロナウイルス感染症予防対策のための機器や器具を整備するものです。

出産・子育て応援事業

1705万円

妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を実施するため、出産・子育て応援金としてそれぞれ5万円支給するものです。

一般質問

市政全般について、10名の議員が質問しました



勝見英一朗

一人一台配備のタブレット端末の活用は

弁 答
効果的に活用し
個々に応じた学習を推進

じた支援ができるのが大きな特徴です。例えば、欠席している子どもと教室をオンラインでつないだり、学習支援ソフトを用いて、その子のペースに合わせたドリル学習を行ったりしています。また、高度な知識の検索やプログラミング授業への活用なども行っています。

Q 今年度から小学5、6年生で教科担任制を取り入れることができるようになりましたが、全国調査の結果を見ると本市は後れを取っているのではと感じました。本市では、担任外の先生が理科や音楽を受け持つなど、できることから進めているということですが、教科担任制に、今後どのように対応する考えですか。

A 各小学校で、特定の教科において、教頭や教務の先生、専門の先生がその教科を受け持つことは行っています。各学校によって状況は違いますが、理科や音楽以外でも、算数、社会、体育、外国語、図工、書写、家庭科で行っています。



令和4年度長井市防災訓練（西根小学校）



一人一台配備のタブレット端末（文科省HPより）



内谷 邦彦

地震への備えが不十分ではないか

弁 答
関係機関と協議を重ね
連携を強化していく

れるよう連携を図っていききたいと思っています。駐車場については、置賜生涯学習プラザの総合運動公園や、各小・中学校のグラウンドを想定しています。

Q 健常者以外の方の避難について、避難所を指定し集中的に対応する「福祉避難所」を検討してはどうですか。その際、一般の避難者への対応ができなくなることも十分に考慮すべきだと思います。また、福祉用品、介護用品や衛生用品の備蓄はどのように考えていますか。非常時であっても日常必要な最低限の用品の備蓄について、福祉関係者とも打合わせし、品目を検討すべきだと思いますがいかがですか。

A 福祉避難所については、市内15か所の福祉施設等と協定を取り交わしています。物品の備蓄はできていませんが、まずは各施設の物品を使用させていただき、その後、資材等の協力団体に支援を依頼して優先的に提供を受け、届き次第配付していきたいと考えています。



金子 豊美

あやめ通り等、街路樹の
維持管理は徹底すべき

弁 定期的な街路樹点検で
適正な管理の維持を

を回収しています。今後も道路パトロールを強化し、適正な管理に努めてまいります。

Q. 年間の維持管理については、沿道住民の理解と協力が大切です。落ち葉対策や植樹、剪定、伐採等に対する考え、意見交換等、住民とのコミュニケーションを深めながら取り組む必要があると考えますがいかがですか。

A. 今後も沿道住民等からご意見、ご要望を賜りながら、維持管理に取り組んでいきます。また、協働のまちづくり支援事業の活用やコミセンとの連携等を検討していきます。

Q. ミニデイスサービスについて、各コミセンが持っている地域の情報収集や発信、人材把握等の能力を生かし、組織づくりや事業を展開することの一つの方法ではないですか。

A. ミニデイスサービス等の高齢者への支援は、地域の特性を生かしながら体制を整備する必要があります。コミセンが持つ人材等により解決できると期待できることから関係団体等と検討を進めていきます。

Q. 市道あやめ公園線(通称あやめ通り)は、近くに自動車学校や保育園、福祉施設等があり、また朝夕の散歩や自転車散歩など利用する人も多く、落ち葉等による車のスリップ事故や歩道での転倒等、不慮の事故が心配されます。街路樹の落ち葉の回収や剪定、伐採等、安全対策を徹底すべきと考えますがいかがですか。

A. 定期的に街路樹の状況を確認・点検し、剪定、伐採等を行うとともに、地域住民の協力を得ながら迅速に落ち葉



本市総面積の約7割を占める森林



落ち葉が広がる歩道(市道あやめ公園線)



渡部 正之

カーボンニュートラルを
目指す森林づくりの推進を

弁 緑の好循環により
答 グリーン成長の取組を

トラルに取り組む必要があります。森林経営管理制度により、放置された森林の適正管理を進め、「企業の森づくり活動」にも注目しながら、関係者と山の整備を進めていきます。

Q. 本市は異なる性質の山を有していることや、市内中心部から登山口までの距離が近く、温泉施設もあり、幅広い層の登山者を迎え入れることができる環境にあります。地域の山岳資源を楽しめる環境づくりの土台である登山道整備を今後どのように進めていく予定ですか。また、野川まなび館や葉山森林公園は登山口に隣接しており、今後ビクターセンター的機能が必要になると考えますがどうですか。

A. 国、県、関係団体等による整備を維持しつつ、山岳ファンによるボランティア整備等も検討していきます。野川まなび館のビクターセンター機能の充実を図るとともに水源地域活動拠点施設として活用していきます。葉山森林公園の施設は地区と相談し活用を検討します。

Q. 山との接点が少なくなってきた今、その環境を守り、育てていくことを再度考え、次代へとつなげていくことが重要と考えます。カーボンニュートラルを目指す森林づくりの推進に向け、森林が有する炭素の長期・大量貯蔵機能が最大限発揮されるよう、今後どのように取り組まれるのか伺います。

A. 計画的に伐採し、再造林する好循環が進んでいない状況ですが、現在の森林資源を適切に保全し、カーボンニュー

Q 10年先の地域農業を誰がどう守っていくのか。農業の担い手が効率的な農地利用を行うため、農地の集約・集積が課題となっています。将来的な農地利用を描く地域計画の策定には、農家の意向把握や話し合いが重要と考えますが、今後どのように進めていきますか。

A アンケート調査等を行い、現況を把握し、これらを踏まえて農地の集約化に関する将来方針を地域の皆さんとの徹底した話し合いにより進めて

併 答
地域計画の一層の実質化のため話し合いを活発に

話し合いで地域農業の将来のあり方を



竹田 陽一

Q 今後の農地の利用調整対象地は、条件不利地が多く調整に困難さが増すと想定されることから、調整活動への支援を拡充してはどうですか。

A 小さな団体がある程度の規模に誘導するとともに、目標地図の作成に協力していただくためにも、補助金の拡充を検討したいと考えています。

Q 認知症行方不明者の早期保護につなげるため、QRコードが付いた「見守りシール」を、服や持ち物に貼る取り組みを始めてはどうですか。

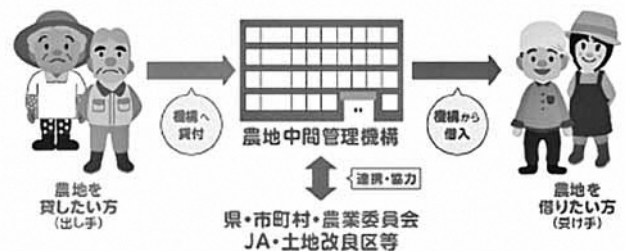
A 「見守りシール」について十分に周知を図り、市民の理解を得た上で、令和5年度からの導入を検討します。

Q 認知症の人が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられる社会の方向性を示す条例を制定してはどうですか。

A 認知症を含めた広い視点で地域共生社会の実現を目標とした施策を進めたいと考えており、条例制定については情報収集を行っていきます。



公務員の定年が60歳から65歳へ



農地中間管理事業の仕組み（イメージ）

Q 公務員の定年が60歳から65歳へ段階的に引き上げられます。一方、給与は60歳の7割の水準に引き下げられ、管理職は役職定年制により補佐職へ降任されることから、職員のモチベーションの低下が懸念されます。人事等への影響と対策をお聞きます。

A 高齢期職員が培ってきた知識、経験等を組織に還元してもらえらるよう、面談等を丁寧に行いながら、個々の適性や能力に応じた人事配置を行う必要があると考えています。

併 答
個々の適性や能力、経験に応じた人事配置を行う

定年延長による人事等への影響は



平 進介

Q 現在の職員の給料表は独自給料表となっています。このたびの公務員制度の改革に合わせ、国または県の給料表を採用する時期にきているのではありませんか。

A 国または県の給料表に移行した場合、特例部分に該当する職員に不利益が生じる可能性があるため、十分に時間をかけて検討する必要があります。今後も給与制度改革プロジェクトチームを中心として課題検討を重ねていきます。

Q 職員のラスパイレース指数は99・8で国とほぼ同じ水準となっています。市長が就任された平成18年当時、ラスパイレースは低く、さらに財政再建に向けて職員の給与を削減しなければならぬという大変な状況下にありました。市長は、今後の職員の給与水準をどのように考えていますか。

A これからもラスパイレース100は超えないように、ただし、不利益を被るような職員が出ないよう、職員の給与の適正な状況を維持していきたいと考えています。

※ラスパイレース指数：国家公務員と地方公務員の給料を比較するときに使う統計上の指数



渡部 秀樹

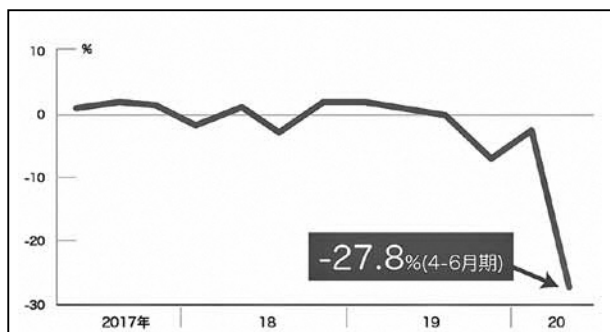
豪雨災害時の度重なる被害に対する備えは

弁 内水被害に対して
答 相対的な整備を検討

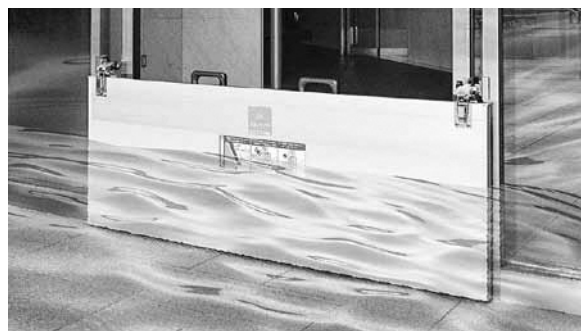
害と同様に本市の大きな課題です。本市は河川の水が集まるような地形になっているため、それをいかに分散させるかというところを、時間をかけて相対的に整備していく必要性があると考えています。タスの止水板は、来年の春以降に設置する準備を進めています。

Q: シティサイクルやロードバイクで楽しめるサイクリングコースの整備を提案します。コースの全容がわかる案内看板やサイクリングマップなどの整備は必要ですが、交通量の少ない郊外や「まちなか」の既存の道路をコースに設定するのであれば、比較的低予算の事業になると思いますがいかがですか。

A: 市内には交通量が少なく自転車で行ける道路や場所がたくさんあります。隣接する飯豊町、白鷹町、本市と包括連携協定を締結している株式会社モンベルと連携し、本市の観光資源を生かしたサイクリングコースを検討していきます。



実質 GDP 増減率 (年率)



自動ドアへの止水板設置 (イメージ)



小関 秀一

市内の産業各分野の景気をどう把握しているのか

弁 関係機関からの意見等を
答 聴取し把握している

Q: 2年半にも及ぶコロナ禍、また、ロシアのウクライナ侵攻、さらに円安が経済に及ぼす影響は非常に大きいと心配します。市内の産業各分野の景気をどう把握し対応しているのか伺います。

A: 各店舗や商店街、各事業所、JAなど関係機関から意見を聴取するとともに、報道等の情報や国・県の支援策および県内の動向を考慮しながら、状況を把握し、対策を検討しています。

高騰により、農業においても非常に苦しい経営を強いられています。

農地集積において、農業委員会公表の農地賃借料情報によると、本市の小作料は置賜管内で最も高い水準にあります。転作の換算や諸経費の算定方法にも問題があると思いますが、実態について委員会の見解を伺います。

A: 置賜管内で最も高いのは、条件が異なることも要因です。農地法にのっとった賃借料情報を提供しており、賃借料の高低について見解を述べるのは適切でないと考えておりますが、内部で検討してみます。

Q: 本市では大型公共施設整備が進行中です。長井市公共施設等整備計画におけるさまざまな課題についての検討と、後期計画策定の進捗を伺います。

A: 現在、整備計画の見直しを行い、後期5年は長井南北の中規模改修や旧本庁舎を解体し、そこに広場と障害児通所支援事業所(すみれ学園)の整備を検討しています。

Q: 通園のための送迎バスで、園児置き去り事件が、令和3年7月に福岡県中間市で、令和4年9月には静岡県牧之原市で発生しました。園の職員の確認不足が重なったことで幼い命が失われました。過去に本市で送迎バスの園児置き去り事案はなかったですか。

A: 本市では、ヒヤリ・ハット事例を含め置き去り事案は発生していません。

Q: 本市には市と民間施設所有の送迎バスは合わせて何台ありますか。また、安全マニユ

答 弁
**安全装置を予算化し
防止対策に努める**

**園児置き去りを防ぐ送迎
バス安全装置の予算化を**



鈴木 裕

アルの作成の状況はどうなっていますか。

A: 市内9つの保育施設で11台の車両を使って送迎が行われています。送迎バスの運行にあたっては、全ての施設で安全マニユアルやチェックシートを作成していることを確認しています。

Q: 政府はこのような痛ましい事件が二度と起こらないように、再発防止策として令和5年4月から送迎バスへの安全装置を義務付けし、財政措置を行うことにしました。安全装置はあくまで職員の確認作業を行う補完装置ですが、本市として安全装置を取り付けるために、今年度中の予算化を考えていますか。

A: 政府から安全装置の仕様と財政支援の概要が示された後、予算化を考えています。なお、安全装置を設置しても、職員による確認作業は必要不可欠であり、引き続き注意喚起し安全運行に努めていきます。



給食共同調理場



園児バス

Q: 地方自治体の義務教育の学校給食費無償化が加速的に広がり、全国223自治体で小・中学校の給食費完全無償化が実現しています。今、物価が高騰し生活を直撃しています。給食費無償化は待ったなしです。学校給食費無償化は国の責任ですが、地方自治体も子育て支援のために前向きに対処するよう要請します。学校給食法は自治体が保護者に代わって学校給食費を負担することを禁止する趣旨ではないと文科省や岸田首相は

答 弁
**無償化は自治体の状況
による**

**義務教育の給食費無償化
に向けた取り組みを**



今泉 春江

説明しています。まず、多子世帯や小学校から無償化を進めていくなど、方法はあります。

A: 給食費支援のあり方として、無償化が最適な方法かは市町村の状況によると思います。本市は、調理場を新しくし、アレルギー食の対応や児童センター等への配食など頑張っています。学校給食運営委員会では、無償化になると給食が粗末になるおそれがあるため反対であり、今の質や栄養バランスなどへの取り組みを認めているとの意見をいただいています。第2子、第3子への支援は今後も検討していきます。

Q: 高齢になると聞き取る能力の衰えで、会話への参加が困難になり、認知症のリスクも起きます。早期発見、早期治療が必要です。加齢性難聴治療のための補聴器購入費の助成を行うよう要請します。

A: 聞こえづらさを感じた時の早期専門医療機関受診と補聴器を有効に使用するための情報を提供し、状況を勘案して進めていきます。

予算

特別委員会

総括質疑

「くるんと」開館準備 業務委託の内容は

鈴木富美子委員 市民はもちろん、近隣の市町からも期待されている遊びと学びの交流施設「くるんと」の開館準備にかかるICタグ購入費用について伺います。

地域づくり推進課長 近年は、利用者のサービス向上を目的に図書館でのICタグ導入が進んでおり、「くるんと」の新図書館においてもICタグでの管理システムを導入します。ICタグは12万枚購入予定で、今回の補正予算に456万8千円を計上しています。

委員 現在ある図書へのICタグの貼り付け作業は開館前にするのですか。

地域づくり推進課長 新しい

システムを導入するため、現在の図書館での作業は難しく、全て引越してから新しい図書館で行います。

委員 今の図書館の閉館はいつで、開館までの準備期間はどのくらいですか。

地域づくり推進課長 現図書館は令和5年3月31日に閉館し、8月のオープンまでの期間に開館準備を行います。



遊びと学びの交流施設「くるんと」の図書館イメージ

林道の災害復旧事業の 進捗は

鈴木一則委員 8月の豪雨に

より西根地区の林道が被害を受け、沢からの土砂流出等で幹線市道も通行止めとなるなど、日常生活にも影響が出ました。復旧に向けた対応について伺います。また、沢沿いの林道等の復旧については、県の砂防や治山事業と連携し、総合的に整備を行ってはいかがですか。

農林課長 被害の程度により国の補助事業や県単独補助事業で行い、小規模なものについては市単独事業で実施します。その他、再発防止に必要な事業と連携した復旧も検討していきます。

委員 林道被害の再発を防ぐことは難しいですが、集落に被害が及ばないよう、関係者等と現地を把握し、事前の対応ができる体制が必要と考えます。

市長 災害リスク軽減のため地域住民を含め関係者等ときちんと情報共有を図り、国や県に対して要望をしていくと同時に、それらを事業として採択してもらえるような努力をしていきます。

市内視察報告

産業・建設常任委員会

12月10日

令和5年度から9年度までの5年間の指定管理料の債務負担行為について本議会で審議されている文教の杜の現地視察を兼ねて、現在多数の芸術作品などの文化財が収蔵されている旧教育庁舎2階と県指定文化財である丸大扇屋の現地調査をしました。

旧教育庁舎2階には、市民の皆さんからご寄附いただいた芸術作品を中心とした数多くの文化財が収蔵されているものの、棚が少なく、整理途中の状態でありました。早急に棚を配置し、人手を掛けて整理する必要を感じました。



故菊地隆知氏作品展示会



今後の活用が期待される丸大扇屋

丸大扇屋の活用の現状と今後について説明を受けました。ここ数年は、コロナ禍でできなかった事業もあったが、今年度は感染症対策に留意しながら事業を実施しており、今後は母屋だけでなく、蔵や離れの使い方も工夫しながら事業を進めるとのことでした。

文教の杜全体の現状が確認できたことと、様々な活用方法等について意見を交わし、産業・建設常任委員会と指定管理者の間で共通認識が持てたことが、今後に繋がる現地視察になったと思います。

行政視察報告

特徴のある事例を学ぶため、先進的な施策を実施する他自治体を視察しました。視察の成果は、本市の課題解決や市への提言等に生かしていきます。

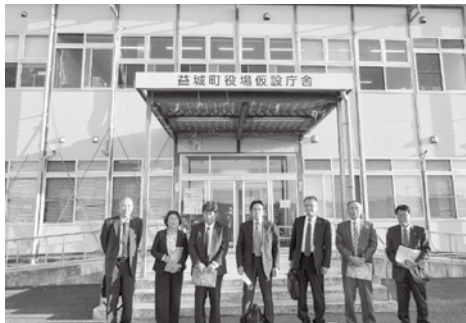
産業・建設常任委員会

令和4年10月18～20日

熊本県益城町、熊本市

平成28年に起きた熊本地震からの復旧・復興に向けた取り組みと産業振興という視点から先進地を視察しました。

益城町では、熊本地震の特徴や被害、地震直後の課題、復旧・復興の取り組み、防災力の向上、今後に向けた取り組みなどについて説明を受けました。震災直後は庁舎自体の被災による初動の遅れ、また通信手段の不備、ほぼ全ての住民が被災したことによる避難所の混乱などの課題があつたようです。復旧・復興のため、全国からの支援や災害ボランティアの受け入れ、仮設住宅の整備、事業者や農業者への支援などを行っています。また、防災力向上のため、全国の自治体との災害時相互協定の締結や抜き打ち参加訓練などにも取り組み、現在は災害時でも機能を発揮する幹線道路や避難所の設置など災害に強いまちを目指し整備を進めているとのこと



益城町役場仮設庁舎

熊本市では、市の象徴である熊本城を中心に、被害状況や復旧・復興作業の優先度選定方針、復旧完了箇所や事業費などについて説明を受けました。熊本城の復興は熊本地震からの復興の象徴として、文化財の価値を保全しながら、都市機能の回復、観光資源としての早期再生を目指す、効率的・計画的な復旧と戦略的な公開と活用を両立した整備をしているとのことでした。また、天守閣は復旧しましたが、実際の工期は20年ともいわれており、多額の費用もかかるため、観光収益を確保しながら早期公開を開始し地域活性化に努めているとのことでした。

厚生常任委員会

令和4年10月26～28日

佐賀県唐津市、山口県萩市

少子高齢化による人口減少社会の中で出産から子育てまで切れ目のないさまざまな公共サービスを実施している先進地を視察しました。

唐津市では、保育所人材の確保事業や妊娠・出産・育児支援について説明を受けました。平成30年度から待機児童ゼロを目指し事業を進めており、保育士人材確保のため、宿舍借上料の補助や保育所が休職から復帰する保育士に対し実習を行う際の補助など5つの事業に取り組んでいます。また、平成30年度から母子手帳のアプリ化に取り組んでおり、事業開始時は問題があつたものの、徐々に効果を発揮しているとのことでした。さらに、子どもの誕生祝いと健やかな成長を応援するため、子育て支援品「からつつ子応援ギフト」を希望者(出産者の約70%)に贈呈しているとのことでした。



唐津市役所

萩市では、子育て支援事業について説明を受けました。令和3年度から出産祝いとして市内で使える10万円分の商品券を贈る事業をしており、今年度からは多子世帯の育児支援として、子どもの年齢や人数によって総額10万円から90万円の段階的な支援をしているほか、中学校の給食費を無償化するなどさまざまな子育て支援をしています。また、子ども図書館や学童クラブ、音楽スタジオを合築した子育て拠点複合施設としての児童館の運営や母子手帳のアプリ化など、切れ目のない子育て支援に取り組んでいるとのことでした。



スタインウェイ
フルコンサートグランドピアノ D-274

「ようこそ!! 619125番目のスタインウェイピアノお披露目コンサート」が11月27日、市民文化会館で開催されました。このピアノは東京在住の瀧井敬子様（元東京藝術大学社会連携センター特任教授）より、本市の音楽力向上を通じて芸術文化の発展と、インクルーシブ社会への取り組みの充実を図ることを目的としてご寄贈いただいたものです。

演奏に先立ち、ピアノ選定会報告、弾き込み者所感、未来への活用など、さまざまなご意見をお聞きました。ピアノは生き物だというお話や弾けば弾くほど成長するというお話もあり、今後市民の活用によりどのように成長するかが期待されます。

最後にピアノの佐野隆哉さんによる演奏でコンサートの幕が閉じられました。

スタインウェイ ピアノコンサート

次回 3月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2月12	13	14	15	16	17	18
	全員協議会	総務	文教	厚生	産業・建設	
		常任委員会協議会				
19	20	21	22	23	24	25
	常任委員長会	招集告示			議会運営委員会	
26	27	28	3月1	2	3	4
		本会議(開会) 予算特別委員会				
5	6	7	8	9	10	11
	本会議 (補正予算表決) (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	総務	文教	
			常任委員会			
12	13	14	15	16	17	18
	厚生	産業・建設	予算		予算	
	常任委員会		特別委員会		特別委員会	
19	20	21	22	23	24	25
	予算			本会議 (表決・閉会)		
	特別委員会					

- ◎請願の提出期限は、2月7日(火)の予定です。
◎正式な日程や質問内容などを、市議会のホームページでお知らせしています。

[長井市議会ホームページ](#)

[長井市議会](#)

[検索](#)



◎渡部秀樹 ○鈴木一則
鈴木 裕 鈴木富美子
渡部正之 金子豊美
(◎委員長 ○副委員長)

ながい市議会だより 編集特別委員会

わ だ い 公立置賜長井病院 グランドオープン

公立置賜長井病院の建て替え工事全てが完了し1月11日、グランドオープンセレモニーが行われました。新病院は昨年春に完成し、5月から外来診療を開始していましたが、このたび残りの工事全てが完了し、グランドオープンを迎えました。

今後は、長井・西置賜を中心とした地域の医療と健康の拠点となることが期待されます。



編集後記

今年の干支は癸卯(みずのとう)であり、努力が花開き、実を結び始めるという意味があると言われております。新型コロナウイルスの感染拡大により停滞が続いていた社会にも、希望が芽吹く春がやってくるような感じがあります。

市民の皆様にとっても花開き実を結ぶような良い一年になりますことを心から願います。

まだまだ寒い日が続きますので体調を崩されませんようご自愛ください。
(M・W)